

合同スルハ將來ノ弊害ヲ阻害スルニ
リトシテ而シテ合同ハ各組合組織ノ立場ニ若クシテ
ナシ得ハヤキニシテラマ故ニ寧ロ聯合ヲ組織
スルヲ策ノ得タルニトナシテ結局合同ヲ培テ
、聯合ヲ組織スヘキコト、ナリ更ニ聯合組織
ニ關スル協議ヲ進ムルニ有リ統一ニ盟ハ自己程
業ハ合同ニテリテ聯合ニテラマ故ニ聯合ノ組
織ニ關シテハ其目的ニ於テ大ナル運使下レハ
其組織ニハ考知セストテ聲明シ其組織ニ關シテ
成ニ來シテカウ其ノ後ニ至リ協議會ニ至レハ
セズシテ相聞セサルノ態度ヲ執ルニ至レリ
以上ノ事實ハ非常ニ他組合ノ反感ヲ買ヒ爾後
事毎ニ確執ノ案ヲ發揮シ以恩潮ハ遂ニ統一ニ盟

カ從來ヨリ豫レ中央集權主義ニ對シ一層及
勢ノ勢ヲ加ヘ時時モ大政及母山川一統ニ偏主
義宣傳乃至実行運動ニ利用セントシテ左組
合同係右ノ一味ト相統系ニ又ハ暗ニ援助的態
度ニ出テタルニシテ此氣運ハ將來ノ弊害
運動ト至大ノ關係ヲ存スヘキハ前已ニ述ヘタ
ル如クニシテ看過スヘカウナルノ一事ナリト
云フベシ
爾後兩派ノ關係ハ依然トシテ晦ルコトナリ然
全盟例ノ比較的結果堅キ一及シ能統一ニ盟
鬼角其未調ノ乱シントナルモナリ
即チ統一ニ盟ハ決裂ノ直接原因カ信友會莫クシテ大
政系ニ偏スル多治一派ノ存在ニ依ル知多キカ